

看護職員の負担軽減 および処遇の改善に資する体制

当院では看護職員の負担軽減および処遇の改善に資することを目的とする計画を策定し、これに基づき以下の取組みを実施しております。患者様、ご家族の皆様のご理解とご協力をお願いします。

1 看護職員の負担軽減および処遇改善に資する体制

ア 時間管理

残業時間の把握

イ 夜勤ガイドラインに基づく体制整備

夜勤後の休日確保、仮眠2時間を含む休憩時間

ウ 他職種からなる役割推進会議の開催

2 看護職員の負担軽減および処遇改善に資する具体的な取り組み内容

ア 看護職員と他職種との業務分担

他職種との協働により、看護ケアが実践できる時間を作る

薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、管理栄養士、理学療法士、事務職員、その他（委託業者の従業員等）

イ 看護補助者の配置

事務的業務補助者の配置、夜間看護補助者の配置

ウ 多様な勤務形態の導入

多様な勤務形態が選択でき、安心して働ける環境を提供する

3 夜間における看護業務の負担軽減に資する業務管理等

ア 交代制勤務の種別

2 交代制

イ 夜間における看護業務の負担軽減に資する業務管理

勤務計画の遵守